

第1号議案

平成30年度事業報告

新潟県を始め関係行政機関等のご指導、ご協力のもと、法定保安講習や自主保安の推進に係る各種講習会の開催、防災事業所及び関係機関の連携強化や容器保安対策の推進等の保安促進活動の取り組み、さらには県指定保安検査機関としての「保安検査事業」などを実施し、新潟県における高圧ガスの保安の推進に寄与できたものと考えています。

また、法人の認可要件である「公益目的支出計画」は、30年度で実施完了しました。

30年度事業の実施概要は次のとおりです。

I 広報及び情報提供等の推進

1 広報活動

ア 会報を3回発行しました。(No.124号～126号)

イ ホームページ等により協会や事業に関する情報提供の充実に努めました。

2 保安教育用教材の整備等

ア 講習、教育用資材として、図書、ビデオ、防災用資器材の整備を図りました。

イ 保安教育用教材の貸し出し、講習テキスト類の斡旋を行いました。

3 会員数の推移

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
当 初	231	228	226	225	225	225
入 会	3	2	0	1	1	0
退 会	6	4	1	1	1	2
年 度 末	228	226	225	225	225	223
増・減(△)	△3	△2	△1	△0	△0	△2

4 区分別の会員数

区 分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
製造(一般)	68	67	67	66	66	65
製造(プロパン)	49	49	49	49	49	47
輸 送	35	33	33	33	33	33
販 売	50	51	50	50	50	51
貯蔵及び消費	6	6	6	6	6	6
関係団体等	20	20	20	21	21	21
合 計	228	226	225	225	225	223

II 各種高圧ガス保安講習会等の開催

高圧ガスの資格者の養成及び高圧ガス取扱者の育成を図るため、各種講習及び検定、試験等を実施しました。

1 高圧ガス製造保安責任者・移動監視者の講習、検定（KHK委託）

甲種化学製造保安責任者免状等の試験科目免除取得等のための講習及び検定を実施しました。

（4～7月、新潟市）

区分	年度	甲種		乙種		丙種化学	移動監視者
		化学	機械	化学	機械	(特別)	(総合)
受検者数 (人)	28	38	54	42	138	105	54
	29	46	51	43	138	114	56
	30	36	44	30	117	115	49
合格率 (%)	28	44.7	37.0	21.4	21.0	49.5	90.7
	29	47.8	29.4	39.5	23.2	46.5	82.1
	30	52.8	36.4	36.7	8.5	43.5	91.8

2 国家試験（KHK委託）

乙種化学製造保安責任者免状等の国家試験を実施しました。

（11月11日（日）、3会場（新潟市、長岡市、上越市））

区分	年度	乙種化学		乙種機械		丙種化学特別		一種販売		合計
		全科目	科目免除	全科目	科目免除	全科目	科目免除	全科目	科目免除	
受験者数 (人)	28	51	16	134	69	82	69	59	9	489
	29	38	17	110	46	71	68	59	4	413
	30	36	15	93	23	74	53	56	5	355
合格率 (%)	28	23.5	81.3	14.9	73.9	15.9	75.4	42.4	100	39.9
	29	23.7	76.5	14.5	80.4	9.9	95.6	52.5	100	44.1
	30	11.1	73.3	21.5	56.5	13.5	96.2	51.8	100	40.3

3 保安係員講習（KHK委託）

保安係員に選任された者を対象に、7月及び3月に各1回新潟市において、高圧ガスの保安に関する法定義務講習を実施しました。171名が受講しました。（昨年度167名）

4 運送員等保安講習（県委託）〔公益目的支出計画実施事業〕

高圧ガスの輸送中の事故、災害の防止を図るため、移動基準の遵守等について、移動監視者、運送指導員及び運送員等を対象に6月に1回（上越市）、7月に1回（新潟市）、9月に1回（新潟市）、計3回実施しました。186名が受講しました。

運送員等保安講習の受講者数の推移（人）

年 度	新 潟		上 越	合 計
	第 1 回	第 2 回		
平成 2 8 年度	8 3	5 0	3 2	1 6 5
平成 2 9 年度	5 6	6 9	2 8	1 5 3
平成 3 0 年度	9 1	5 9	3 6	1 8 6

5 消費者等保安講習（県委託）〔公益目的支出計画実施事業〕

高圧ガスの消費における事故、災害の防止を図るため、消費基準の遵守等について、高圧ガスの消費事業所の高圧ガス取扱者等を対象に、9月～10月に県内7会場において実施しました。

今年度は、消費基準や事故例の説明の他、ガス検知器や窒素ボンベに調整器とホースを装備した設備を用意し、受講者の方に、ガス漏れ時の措置等の基本的な操作を体験して頂きました。

329名が受講しました。

消費者等保安講習の受講者数の推移（人）

年 度	柏 崎	長 岡	新 発 田	三 条	上 越	魚 沼	新 潟	合 計
平成 2 8 年度	4 4	6 8	3 6	5 3	3 6	4 7	6 8	3 5 2
平成 2 9 年度	3 7	5 9	4 3	7 6	3 5	3 4	5 7	3 4 1
平成 3 0 年度	3 2	4 2	4 5	6 0	4 1	3 3	7 6	3 2 9

6 自主保安推進講習

高圧ガスの製造、販売等の業務や保安管理に携わる人、又は資格取得を目指す人を対象に、保安意識の高揚と、関係法令・保安技術の普及及び啓発を目的に下記講習会を開催しました。

(1) 自主保安推進講習会

開催日 平成30年11月29日（木）

場 所 新潟市（新潟ユニゾンプラザ 大研修室）

（講 演）

「新潟県における高圧ガス保安の現状と課題」

講師 新潟県防災局消防課副参事・高圧ガス保安係長 大野勝之 様

「ヒューマンエラーについて」

講師 新潟大学工学部 教授 清水忠明 様

参加者 114名（昨年138名）

(2) 受験準備法令講習会

開催日 平成30年10月10日（水）

場 所 新潟市（新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター 大研修室）

講 演 「高圧ガス保安法令について」

講師 新潟県防災局消防課高圧ガス保安係技師 保坂雅之 様

受講者 55名 (昨年56名)

Ⅲ 保安検査事業の実施

法令に基づき、新潟県の「指定保安検査機関」として高圧ガス製造事業所の保安検査を実施しました。また、保安検査の一環として、設備の開放検査時に合わせて確認検査を実施しました。

今後も事業所における保安の確保に資するよう、県及び関係市と充分連携を図り実施していきます。

保安検査実施数 84事業所 175施設

Ⅳ 保安促進活動の実施 [公益目的支出計画実施事業]

高圧ガスによる災害を防止し公共の安全の確保に資するため、国、県、関係機関及び関係保安団体等との連携、協力により高圧ガスの保安促進に関する取り組みを実施しました。

1 保安大会の開催及び参加

国、県及び関係保安団体との連携、協力に取り組むとともに、保安の推進に積極的に取り組んでいる事業所及び従業者の顕彰に努めました。

(1) 第32回新潟県保安大会 (県、新潟県保安関係団体協議会主催)

開催日 平成30年10月30日 (火)

場 所 新潟県庁講堂

大会宣言

知事表彰 当協会関係受賞者 (敬称略)

優良事業所 エア・リキード工業ガス(株)東日本支社新潟営業所

保安功労者 山下久三夫 ((株)ジョーサン)

優良従事者 近藤一美 (刈共(株))

記念講演 「砂の町・新潟の楽しみ方」

講師 路地連新潟代表・日和山五合目館長 野内隆裕 様

(2) 第33回関東高圧ガス保安大会 (関東高圧ガス保安団体連合会主催)

開催日 平成30年7月27日 (金)

場 所 東京

表 彰 当協会関係受賞者 (敬称略)

○関東東北産業保安監督部長表彰

優良運送従事者 野崎恒彦 (新東運輸工業(株)東港営業所)

○関東高圧ガス保安団体連合会長表彰

優良運送業従業者 沢田栄一 (村松瓦斯水道(株)水原営業所)

2 「高圧ガス保安活動促進週間」

10月23日～29日の全国週間に合わせて、新潟県及び新潟県高圧ガス保安団体連絡協議会（当協会が事務局）が連携し、標語の募集・配布、ポスターの配布、会報、ホームページ等による広報等を行い、保安意識の高揚に努めました。

3 保安連絡会議の開催等

高圧ガスの事故発生時の応援通報体制の連携及び強化を図るため、県、警察署、消防署及び防災事業所による連絡会議（県内を4地区連絡会に区分し、毎年2地区ずつ開催）を開催しました。

また、応援要請があった場合に備え、防災事業所の通報伝達訓練を実施しました。

(1) 下越地区連絡会

開催日 平成30年10月16日（火）
場 所 新潟市（新潟テルサ）
出席者 21名

(2) 上越地区連絡会

開催日 平成30年10月24日（水）
場 所 上越市（上越市市民プラザ）
出席者 17名

(3) 防災事業所通報伝達訓練

防災事業所の出動体制の確認と防災意識の高揚を図るため、通報伝達訓練を年2回実施しました。各事業所において通報の受信から伝達、出動態勢までを再確認しました。

区 分	訓 練 期 間	防災事業所数	参加事業所数	受信後出動可能時間（分）			
				10以内	11～20	21～30	31～
第1回	7月17日、18日、25日	24	24	11(9)	11(15)	1(0)	1(1)
第2回	2月18日、19日、21日	25	25	11(11)	13(11)	1(2)	0(1)

（注）（ ）：H29年度の結果を示した。

4 放置容器回収処理活動

関東高圧ガス容器管理委員会新潟県支部の委託を受け、発見者からの通報等に基づき所有者不明の放置容器等（海岸漂着容器を含む）を回収し、適切に処理しました。

また、容器管理の徹底と関係法令の遵守を図るため、当協会など県内の一般高圧ガス関係4団体が県の指導を得て制定した「新潟県高圧ガス容器保安対策指針（平成25年8月1日施行）」に基づき、容器管理の周知、強化に取り組みました。

V 委員会、部会活動

1 組織運営委員会

(1) 第1回組織運営委員会

開催日 平成30年8月24日（金）

出席者 8名
内 容 平成30年度事業の実施状況、標語募集結果、職員採用、防災事業所の新規指定について 他

(2)第2回組織運営委員会（兼表彰審査会）

開催日 平成31年2月27日（水）
出席者 7名
内 容 理事会提出議案協議、表彰審査、職員の採用について 他

2 専門委員会

(1)輸送部会

開催日 平成30年10月26日（金）
出席者 8名
内 容 移動関係講習会の実施状況、最近の高圧ガス移動中等の事故、運搬車輛の移動取締状況について 他

(2)販売部会

開催日 平成30年11月16日（金）
出席者 7名
内 容 消費者保安講習会、最近の高圧ガス消費中の事故、運搬車輛の移動取締状況、容器保安対策の取組について 他

3 地域防災委員会

(1)下越地区連絡会、(2)上越地区連絡会、(3)防災事業所通報伝達訓練（IV 3 参照）